



世界に挑戦する人材を育てたい

はまばた 濱端 航大さん (31)

HAMAKO BASEBALL SCHOOL、久慈ポニーSAMURAI FUTURES 代表。洋野町出身。久慈・岩手から世界へをビジョンに指導。



久慈で挑戦する

良さと課題

■市長 久慈で挑戦する上で良いと思うことと課題と感ずることがあればお聞かせください。

■馬内 関東の学生から自分は何者か分からない、肩書きがほしいときいたこと

干渉されすぎるのはいやだと思えますが、閉鎖的なところは楽しくないですし、人間関係はほしい。地域も変わっていくことが必要だと思っています。頑張っている人を応援してくれるまちづくりが理想です。

はないと思うことにつながるのでは、仲間と一緒に挑戦できる環境も選ばれるためには重要だと思います。



お笑いを楽しむまちにしていきたい



あしぐち かずや 芦口 和哉さん (29)

久慈市職員。洋野町出身。社会人漫才コンビ「善し悪し」としても活動している。

く励まされて、頑張ろうと思えます。久慈に生まれて良かったと感じるところです。課題は環境面。専門的なことを頑張ろうとしたときに、選択肢が少なく、思うように努力することができないことはあります。

■濱端 久慈で活動することの良い点は、ストーリー性にあると思います。教員や海外での経験を生かし、生まれ育った地元に戻って好きなことを仕事にして生きていく。そんな姿を子どもたちに見せていけるのがいいところだと思います。

■中村 久慈地域は同世代の酪農家や先日行われたホルスタインの全国共進会で

ば、自然と久慈を選ぶ人も増えると思います。

■中村 人とのつながりが大事だと思います。私も先生に牧場を紹介されたことがきっかけで久慈に来ることを決めました。久慈の良さを紹介してつなげていけば、人も集まるのではないかと思います。

■芦口 つながりや仲間を作る場が求められると思います。挑戦している人同士がつながったり、その人たちを知ることができると考えたいです。

■市長 一步を踏み出し、地域やイベントに顔を出せば、歓迎してもらえると思

上位入賞した人が多くいて、気軽に牧場にも行かせてもらい、学ばせてもらっています。同級生2人と一緒に久慈地域に就農して、共に頑張っていけるところも良かったと思っています。



若い人を酪農につなげていきたい



なかむら 中村 みずきさん (18)

大芦牧場勤務。盛岡市出身。インターンシップで訪れたことをきっかけに久慈市に就農。

います。挑戦しなければ楽しいではありませんが、さまざまな感覚を経験できないし、人の輪もできない。まち全体として、一步を踏み出した人を応援していけば、挑戦しやすい雰囲気になっていくと思っています。

将来にむけての意気込み

■市長 最後に将来に向けての意気込みを、お聞かせください。

■馬内 久慈市を代表する起業家になりたいと思っています。それぐらいの熱意をもってやっていきたい。同時に若い世代で久慈市を良くしていきたいという人たちが育てていきたいです。

■佐々木 ずっと変わらないう夢は、パフォーマーとして大きなステージに立ちたいということ。叶えられるように頑張りながら、私の姿をきっかけに夢を与えられたり、挑戦することが楽しいと思ってもらえる存在になれると思っています。

るようなサポートを全力でしていきたいです。自分の人生の軸である教育、野球を極め、塾やチームのビジョンにしている世界に挑戦できる人材を、久慈市を中心に育てていきたいです。

■中村 将来は自分で牧場を経営したいと思っています。いろいろなやり方を模索しながら、勉強していきたいです。いずれは自分も若い人を受け入れ、畜産に関わってくれる人を増やしていきたいです。

■芦口 活動を続け漫才やお笑いを楽しむ文化を作っていきたいです。地域に住み続けるためには、自分の楽しいことがないと難しいと思います。一緒にやる人ができたり漫才をやる機会が増えればうれしいです。

■市長 皆さんのような久慈で挑戦している、頑張っている人を知れば、他の人も会いに行こうとなる。皆さんをきっかけに地域に人が集まると思います。それぞれの目標に向け、ぜひ挑戦を続けてください。本日はありがとうございました。